

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 生活衛生課
 担当名: 総務・動物指導担当
 内線: 3612

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
p2	動物の正しい飼い方指導費			一般会計	衛生費	環境衛生費	環境衛生指導費	動物の正しい飼い方指導費		
事業期間	昭和24年度～	根拠法令	狂犬病予防法、動物の愛護及び管理に関する法律、埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例			針路	10 豊かな自然と共生する社会の実現	SDGsゴール	15	
						分野施策	1003 生物多様性の保全	SDGsターゲット	15-a	
1 事業概要	狂犬病及び犬の咬傷事故等の発生を捕獲等により未然に防ぎ、飼い主マナーの向上を図ることで不適正な飼養管理に起因する苦情等を減少させ、動物取扱業者の啓発・指導により適正な動物販売や利用を行わせることで人と動物とが共生できる社会づくりを推進する。 イ 動物の愛護及び管理事業 △493千円 ウ 犬捕獲車整備事業 △900千円 エ 動物愛護推進員活動事業 △ 80千円			5 事業説明 (1)事業内容 ア 狂犬病予防事業(野犬等の捕獲抑留による咬傷事故防止、狂犬病検査、啓発等) 600千円 イ 動物の愛護及び管理事業(動物取扱業登録業務、特定動物許可業務、動物愛護相談員の設置等) 3,563千円 ウ 犬捕獲車整備事業(犬捕獲車の整備等) 5,297千円 エ 動物愛護推進員活動事業(動物愛護推進員の委嘱、推進員による動物愛護啓発活動の実施等) 306千円 オ 動物愛護週間記念事業(動物愛護週間(9/20～9/26)に合わせた記念事業の実施) 310千円 (2)事業計画 ア 犬の捕獲体制や狂犬病検査の体制を整えるとともに、狂犬病を主として動物由来感染症について啓発を行う。 イ 県民に動物の適正な飼い方の啓発・指導を行い、動物が適正に扱われるように動物取扱業や特定動物の飼い主の指導を行う。 ウ 動物愛護の気風を醸成するために彩の国動物愛護推進員等民間と協力し、各種啓発事業を行う。 (3)事業効果 狂犬病に対する体制整備が整う。 県民に動物愛護の気風が育ち、動物が適正に飼育され、また、市場においても動物の適正な流通がなされることで動物福祉も高まり、人と動物が共生する社会づくりを図ることができる。 (4)県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ア 動物愛護団体と連携し、収容された犬猫について新たな飼い主への譲渡を行う。 イ 動物愛護ボランティアと連携し、譲渡動物の世話や簡単なしつけ等を行う。 ウ 動物愛護推進員を委嘱し、動物の愛護や適正な飼養管理に関する啓発活動を行う。 (5)補正予算の概要 動物の愛護及び管理事業 △493千円 犬捕獲車整備事業 △900千円 動物愛護推進員活動事業 △ 80千円						
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)									
3 地方財政措置の状況	普通交付税(単位費用) (区分)需用費等 (細目)衛生諸費 (細節)衛生諸費 (積算内容)動物愛護推進計画策定経費 動物愛護管理推進費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×27.2人=258,400千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額	
決定額	△1,473	使用料・手数料	諸収入					△1,473	8,603	
現計額	10,076	17,730	1,500					△9,154		

事業内訳書

事業名	動物の正しい飼い方指導費		
単位事業名	動物の愛護及び管理事業	予算額	△ 493千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△493	—	
合計	△493	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△20	—	動物愛護管理研修出席者減 △1名分
需用費	△323	—	DX推進による印刷製本代の減
役務費	△123	—	DX推進による郵送代の減
使用料及び賃借料	△22	—	会議室使用料の減 △1回分
負担金、補助及び交付金	△5	—	会議書面開催による負担金の減 △2回分
合計	△493	—	

単位事業名	犬捕獲車整備事業	予算額	△ 900千円
-------	----------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△900	—	
合計	△900	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
備品購入費	△900	—	犬捕獲車（1台）の仕様見直しによる減
合計	△900	—	

単位事業名	動物愛護推進員活動事業	予算額	△ 80千円
-------	-------------	-----	--------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△80	—	
合計	△80	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△80	—	研修会講師依頼回数の減 △2回分
合計	△80	—	